

旭小学校・関小学校統合に係る説明（関小学校学校運営協議会委員対象）

○開催日時

令和8年5月13日（水）11時40分～12時40分

○場所

関小学校

○参加者

9人

○主な意見

- ・安全な通学に関しては今後さらに検討を進めていく必要があると思うが、子どもの人数が減少している現状を踏まえると、統合は妥当であると考えている。
- ・統合にあたっての懸念は、特に上の世代にとって、自分たちの学校がなくなってしまうという感情的な部分が大きいのではないかと思う。上の世代の方々に対して丁寧に説明を行っていけば、理解を得ながら進めていけるのではないかな。
- ・今の子どもたちのことを考えると、安全に通学できることが何より重要であり、あわせて、多くの友達と交流できる環境も必要だと思う。
- ・小学校の現状を踏まえると、将来的には中学校についても同様の議論が必要になってくると思う。その点が、令和14年頃の課題になっていくのではないかと感じた。
- ・旭小と関小の子どもや保護者の間で、変な上下関係を作ってほしくないと思っている。旭小地区・関小地区という狭い考え方ではなく、同じ吉川市に住む市民という広い視点で見れば、皆が仲良くできると思う。
- ・子ども同士の交流だけでなく、保護者同士も交流できる機会を設けることで、統合への不安も少なくなるのではないかと感じている。
- ・スクールバスに間に合わなかった場合は自家用車での送迎になることが想定されるが、駐車場には限りがあり、吉川団地もあることから、送迎時の車の受け入れや周辺の整備が今後の検討課題である。
- ・スクールバスについては子どもの受け渡し方法や出欠確認をどのように行うのかが今後検討していく中で課題になってくると思う。
- ・現在の日本の状況を考えると、バス通学の必要性は今後ますます高まっていくと感じている。また、統合についても、提示された児童数を見る限りでは必要なことであると思う。
- ・私の子は、小学校から高校まで単学級という特殊な環境で育ち、クラス替えを経験しなかった。もちろん良い面もあるが、やはりクラスが複数ある方が、多様性という点でも価値が高いと感じている。
- ・小学校統合が中学校の学校選択制度に影響するかどうか気になる。
- ・今後どんな災害が起きるかわからない中で、旭小は通学距離が長い子もおり、スクールバスの方が安全なのではないかと思った。